

○議長（茅沼隆文）

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、これより平成28年開成町議会3月定例会議（第4日目）の会議を開きます。

午前 9時00分 開議

○議長（茅沼隆文）

早速、本日の日程に入ります。

日程第1 議案第21号 平成28年度開成町一般会計予算から日程第7 議案第27号 平成28年度開成町水道事業会計予算までを一括議題としております。本日は、議案第23号 平成28年度開成町下水道事業特別会計予算から行います。

細部説明を担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

それでは、予算書の237ページをお開きください。

議案第23号 平成28年度開成町下水道事業特別会計予算。

平成28年度開成町の下水道事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算。

第1条。歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億1,565万2,000円と定める。第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

地方債。

第2条。地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還方法は、「第2表 地方債」による。一時借入金。

第3条。地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は1億円と定める。

平成28年3月4日提出、開成町長、府川裕一。

次のページをおめくりください。

第1表、歳入歳出予算。

歳入。1款分担金及び負担金から7款町債まで、歳入合計6億1,565万2,000円です。

歳出。1款総務費から5款予備費まで、歳出合計6億1,565万2,000円です。

次のページをお願いします。

第2表、地方債。

起債の目的、公共下水道事業、限度額6,980万円、流域下水道事業、限度額1,230万円、特別措置分、限度額4,000万円、合計1億2,210万円。起債の方法、利率、償還の方法は、記載のとおりです。

続きまして、別冊の開成町歳入歳出予算書説明資料の56、57ページをお願いいたします。予算書では244、245ページになります。

下水道事業、歳入です。

分担金及び負担金、負担金、受益者負担金、下水道事業受益者負担金です。平成26年度賦課分は、初年度に全額納付されたためありません。平成27年度賦課分として13万2,000円と、平成28年度賦課分として261万2,000円を見込んでおります。前年度に比べて195万1,000円の増額です。これは、神奈川県足柄上合同庁舎の受益者負担金が賦課されるため増額されるものです。

滞納繰越分は、前年度と同額です。

使用料及び手数料、使用料、下水道使用料は、一般家庭分1億5,315万8,000円、工業系排水分5,084万2,000円を見込んでおります。前年度と比べて1,453万5,000円の増額です。

滞納繰越分としましては、前年度と同額の150万円を計上しました。

下水道手数料は省略させていただきます。

国庫支出金、下水道事業国庫補助金は、社会資本整備総合交付金の対象事業7,900万円の2分の1の補助で、3,950万円を見込んでおります。

繰入金、他会計繰入金、一般会計繰入金は、前年度に比べて4,700万円の減額の2億3,500万円です。

繰越金につきましては、前年度の下水道使用料の増額が見込まれるため、前年度の倍の1,000万円を計上しました。

諸収入は省略させていただきます。

町債、下水道事業債の公共下水道事業債6,980万円は、公共下水道事業に係る起債です。起債対象事業は1億1,277万6,000円です。

流域下水道事業債1,230万円は、酒匂川下水道事業に係る起債です。

特別措置分は下水道に係る起債の特別措置分で、4,000万円です。

次の58、59ページをお願いいたします。予算書の248、249ページになります。

歳出です。

総務費、一般管理費の経常的一般管理費の内容に記載されています職員給与、こちらのほうは、すみません、記載のほうを間違えましたので削除のほうをお願いいたします。

経常的一般管理費は、下水道運営審議会4回の開催、前年度工事箇所下水道台帳補正や下水道使用料の徴収について下水道会計への委託など、下水道事業事務を行います。

給与費は省略させていただきます。

施設管理費は、汚水流入量の多い特定事業場4カ所の水質検査の実施、流量計2基、及び宮台に設置されていますマンホールポンプの保守点検委託、マンホール蓋等の道路維持補修など、下水道施設の維持管理を行います。

続きまして、事業費、下水道事業費、公共下水道事業費ですが、こちらも内容に記

載されています職員給与は記載間違いなので、申しわけありません、削除のほうをお願いいたします。

公共下水道事業は、中之名地区1カ所、牛島地区1カ所、下延沢地区1カ所、吉田島地区2カ所の管渠敷設工事を予定しております。管渠延長495メートル、整備面積が1.4ヘクタールです。工事場所につきましては、説明資料の後ろに資料2として下水道工事箇所図を添付してありますので、後ほどご覧ください。

流域下水道費の流域下水道事業費は、酒匂川流域下水道事業における建設費負担金783万5,000円及び維持管理費負担金1億1,796万6,000円で、各市・町の汚水量による負担割合によって支払うものです。

公債費の元金は、下水道事業債123件に対する元金の返済を行うものです。

利子、町債償還利子は、下水道事業債134件に対する利子返済を行うものです。

一時借入金利子は、年度中資金不足に対応するため市中銀行等から借入金利子を支払うもので、前年度と同額です。

予備費につきましては、525万4,000円を計上しました。

予算書の259ページをお願いします。

地方債の前々年度末及び前年度末における現在高、並びに当該年度末における現在高の見込に関する調書です。3月8日提出の補正予算4号が可決されましたので、調書の差しかえ、机上のほうに先日お配りしました調書の差しかえをお願いいたします。差しかえ調書のほうをご覧ください。

区分1、普通債、(1)公共下水道、表の中段の当該年度中増減見込みのうちの当該年度中起債見込額が6,980万円、当該年度中償還見込額が1億5,054万3,000円です。(2)流域下水道、当該年度中起債見込額1,230万円、当該年度中償還見込額が3,018万7,000円です。(3)特別措置分、当該年度中起債見込額4,000万円、当該年度中償還見込額2,065万3,000円です。(4)の補償金免除繰上償還借換債は、当該年度中起債見込額はありません。当該年度中償還見込額5,022万8,000円です。この結果、普通債の当該年度中起債見込額は1億2,210万円となり、当該年度中償還見込額が2億5,161万1,000円となります。この結果、当該年度末現在高見込額が26億4,971万3,000円の予定です。

以上で説明を終わります。

○議長（茅沼隆文）

以上で、議案第23号 平成28年度開成町下水道事業特別会計予算の説明を終わります。